

山田中学校・東兎中学校再編準備委員会 第1回学校運営部会 会議録（要点筆記）

■ 日 時 令和7年8月28日（木）15：00～16：00

■ 場 所 東兎中学校校長室

■ 出席者 ○部会委員

大山都部会長

松岡栄治委員 下浦秀久委員

山本孝司委員

（欠席者）

入口大志副部会長、石原路子委員

○事務局

学校再編推進課参事 清山智保

■ 傍聴者 ー

1 開会

2 部会員・職員紹介

・部会員及び職員の紹介（【資料1】部会員名簿）

3 部会長・副部会長選出

・要綱第7条第4項に基づき、委員の互選により、部会長に大山都委員、副部会長に入口大志委員が選出された。

4 議事（要綱第8条に基づき、栗林部会長が議事進行を行う。）

（1）新たな学校名の選定方法について

部会長： 事務局から資料に沿って説明をお願いします。

事務局： 【資料2】により説明

学校運営部会での検討内容及び検討時期（想定）を事務局で作成した。基本的には、2校で協議して決めていただき、学校運営部会で進捗状況の確認や課題の共有を図りたいと考えている。

学校運営方針の教育目標案の検討は、今後の各種資料作成用に必要になってくるため、出来れば10月末、遅くとも11月末までに決定してもらいたい。指導計画のうち、時程表については、スクールバスの時刻表を決めたり、シーバスの時刻の調整をしたりするため、10月末までには決定してもらいたい。時程表案が固まったら、シーバス等の時刻との調整を行う必要がある。統合前の交流・行事については、実施に伴って発生する予算等の確保が必要となる。内容等について、大まかなものでいいので、早めに決めてもらいたい。宇野・玉・日比中学校の3校の学校間の調整のための資料を参考までに提供する。

- 委員： 山田・東兎中については、基本的には東兎中学校に合わせる形で検討していきたいと考えている。
- 委員： 東兎中をベースにするのはやむを得ないと思っている。
- 委員： 統合をきっかけに整理すべき部分を整えていけばいいと考えている。
きまりについては、P T A 部会との関係はどうなるか。
- 事務局： 学校である程度協議して予めラインを決めておいてもらう方がよいと考えている。服装等は、校則との関連があるとのことなので、P T A 部会で、教頭先生から、学校の考え方等についてしっかり伝えてもらいたい。
- 委員： 校則等については、校長が決定するものである。
- 委員： 生徒の意見も聞く必要がある。校則検討委員会を行っていて随時そこで見直しをしている。生徒の意見を吸い上げながらやっている。勝手にいつの間にか決まっていたということにならないようにしたい。
- 事務局： 学校のそういう状況を P T A 部会で保護者や地域の方へ伝えてもらいたい。
- 委員： 統合前の交流行事は、今年度中に実施するための予算はあるか。
- 事務局： 金額にもよるが、今年度中は難しい。予算を伴わず実施できるものがあればよい。
- 委員： 早めに交流行事ができればいいと考えている。正式に決まったら、1 年生については、取り組んでいきたいと考えている。

7 閉会